

NEWS RELEASE

屋根上走行風自冷式で省エネ性と低騒音性を向上し保守費用も低減
フランス国鉄向け新型車両「AMLD」用電機品の量産出荷を開始

三菱電機株式会社は、スペインの鉄道車両メーカーであるコンストルクシオネス・イ・アウクシリアル・デ・フェロカリレス（Construcciones y Auxiliar de Ferrocarriles,S.A.、以下 CAF）社から、フランス国鉄向け新型車両「Automotrices Moyenne et Longue Distance（中長距離旅客車両、以下 AMLD）」用電機品（28 編成、280 両分）を受注し、量産出荷を開始しました。フランス国鉄向け新型車両用電機品の受注および納入は、日本メーカーとして初めて※1です。また、車両の屋根に搭載する走行風自冷式の制御装置および車載用変圧器が新造される車両に採用されるのは世界初※1です。

※1 2022年1月現在。当社調べ



フランス国鉄 AMLD（イメージ）



屋根上走行風自冷式推進制御装置（実機）

受注の概要

2017年12月、当社はフランス国鉄からパリ市内・近郊を走行する Z2N 型通勤電車とパリ近郊を走行する Tram-Train（トラムトレイン）T4 型路面電車向けの更新用主変圧器の試作器を各 1 台ずつ、計 2 台を受注しました※2。このうち T4 型路面電車に採用された屋根上走行風自冷式車載用変圧器で実現した省エネ性と低騒音性、そして保守費用の低減がフランス国鉄および CAF 社から評価され、今回、AMLD 新型車両向け電機品の受注に至りました。

当社は今後も、欧州市場における鉄道車両用電機品の事業拡大を進めます。

※2 <http://www.MitsubishiElectric.co.jp/news/2017/1205-b.html>

| | |
|----------|--|
| 発注者 | コンストルクシオネス・イ・アウクシリアル・デ・フェロカリレス社 (Construcciones y Auxiliar de Ferrocarriles,S.A.(CAF)) |
| 受注内容 | フランス国鉄向け新型車両「AMLD」用電機品 (主電動機、屋根上走行風自冷式推進制御装置、屋根上走行風自冷式車載用変圧器) 28 編成、280 両分(10 両×28 編成) |
| 量産出荷開始時期 | 2021 年 12 月(初編成分) |

フランス国鉄の概要

| | |
|------|---|
| 運営機関 | フランス国鉄(Société Nationale des Chemins de fer Français, SNCF) (AMLD の運用は SNCF Voyageurs が担当) |
| 設立 | 1938 年 |
| 路線距離 | 総延長 約 30,000km |

製品担当

三菱電機株式会社 伊丹製作所
〒661-8661 兵庫県尼崎市塚口本町八丁目 1 番 1 号

お客様からのお問い合わせ先

三菱電機株式会社 社会システム海外事業部
TEL 03-3218-9354 FAX 03-3218-9048

報道関係からの
お問い合わせ先

〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目 7 番 3 号 TEL 03-3218-2332 FAX 03-3218-2431
三菱電機株式会社 広報部